

J-HOP（全国薬剤師・在宅療養支援連絡会）第6回研修会

テーマ：「情熱を行動に！」 ～本気の薬剤師にできること～
2015年6月21日（日） 会場：北里大学 薬学部（東京都港区）

下記の内容をお読みくださり、午前午後の分科会をどう組み合わせるのか、よ～～く考えてみてお申し込みください。なお、午前だけ、午後だけの参加の場合も参加料金は変わりません。ご了承ください。また終了後の懇親会（北里大学食堂にて）にもぜひご参加下さい。

（1）募集

- ①募集期間：4/22～5/22 ②募集人数：300名 ③申込方法：Peatics（別紙参照）
- ④参加費：会員3,000円 非会員6,000円 学生無料
- ⑤弁当代：全員1,000円（申し込む人のみ）

（2）プログラム

8：45 受付開始 1号館1階

9：30 開会式 1501（1号館5階）

会長挨拶、委員会報告、ブロック活動報告

10：00～10：20 休憩と各会場への移動

10：20～12：30【分科会：午前の部】※分科会会場は当日ご案内いたします

☆ **研修A**（午後の研修Fとは違う内容です）

- **演題：在宅基礎講座I 一体験してみよう！はじめての在宅訪問♪**
- **メイン講師：雑賀 匡史（メディスンショップ蘇我薬局）**
- **対象者：在宅訪問未経験者～訪問初心者、または在宅訪問に関する講師を目指している方（研修会の参考にしてください）**
- **募集人数：50名**
- **要旨：在宅訪問をしてみたいけれど、何をどうすれば良いのか右も左もわからない。このような不安を抱えている方のために、在宅訪問が疑似体験できる場をつくりました。この講座では、薬剤師の在宅訪問での活動について、講義とワークによって在宅の一連の流れを体験していただきます。実際に在宅訪問を疑似体験することで、明日からでも訪問してみたいような内容となっています。**

☆ **研修B**（午後の研修Gと同じ内容です）

- **演題：「一昨年に続く早川講座第2弾！～在宅アセスメント～」**
- **メイン講師：早川 達（北海道薬科大学 教授）**
- **対象者：在宅訪問初心者～在宅でのアセスメントを見直してみたい方**
- **募集人数：60名**
- **要旨：在宅訪問の際に薬剤師は得られた情報を基に、どのようにアセスメントを行っていけば良いのでしょうか？自分の行ったアセスメントを患者ケアと他職種への対応に繋げていくにはどうすれば良いのかを一緒に考えていきましょう。**

☆ **研修 C**

- **在宅症例・ストーリーテリングから振り返る対話型 WS ー薬剤師の Being に向き合うー**
- メインファシリテーター：小泉 篤史（ファーコス）
- 対象者：在宅訪問経験者、在宅訪問初心者だけど薬局業務を複数年経験している方
- 募集人数：50名
- 要旨：2つの在宅症例についての共有、自身のキャリアの振り返りから、対話を通して、医療人、薬剤師としてのあり方、または大事なものを考えていきます。“すべきこと=Doing”ではなく“あり方=Being”について考える機会をもってみようと思った方は是非参加してみてください。

☆ **研修 D**（午後の研修 J と同じ内容です）

- **演題：ケアカフェ、お持ち帰りできます！ ーこれならやりたい！ 顔の見える多職種連携ー**
- メインファシリテーター：大森 眞樹（山鹿いちご薬局）
- 対象：地域または自分が多職種連携を始めたい方、また学び・つながりたい方は誰でも！！
- 募集人数：70名
- 要旨：多職種連携についてはさまざまな立場での悩みがあります。解決にはいくつかのコツが必要です。北海道旭川市発祥で33都道府県の100以上の地域にまで広がった「医療者・介護者・福祉者のためのケア・カフェ」。立ち上げに携わる各地の実行委員会から本部への連絡の中で、実は薬剤師の割合がとても高く、コツさえ理解すれば、初心者のあなたでも始められます。実際にケア・カフェを体験して、そのコツを学びあなたの地域にケアカフェを持ち帰りましょう！

☆ **研修 E**（午後の研修 K とは違う内容です）

- **演題：在宅アドバンス講座ー困難事例ワークショップー**
【テーマ】虐待について考えよう
- メイン講師：高橋 眞生（カネマタ薬局）
- 対象：初心者講座では物足りない在宅経験者、在宅訪問で対応に困っている方、そんな経験をした方など
- 募集人数：70名
- 要旨：在宅医療に関わっているといつかは遭遇するであろう困難事例！これは虐待？医療依存度の高い患者なのに？出逢ってしまったからでは対応しようがありません。そこであらかじめ困難事例について体験してみませんか？初心者コースでは物足りない、自分の知識を試したいという方も参加してください。

12:30~13:20 昼食&休憩：午前の部の会場にて

- ◇ 食事が終わった方から順次午後の会場へ移動してください。
- ◇ 準備の都合があるので13時には午前の会場をいったん出ていただきますようお願いいたします。
- ◇ 午後のプログラムは13:20~です。間に合うように余裕を持って移動しましょう。

13 : 20~15 : 30【分科会：午後の部】 ※分科会会場は当日ご案内いたします

☆ **研修 F** (午前の研修 A とは違う内容です)

- **在宅基礎講座Ⅱ 在宅訪問してます！さらにもう一步！！**
- メイン講師：小林 輝信（徳永薬局）
- 対象：在宅訪問初心者～在宅訪問で悩んでいる薬剤師、または在宅訪問に関する講師を目指している方（研修会の参考にしてください）
- 募集人数：50名
- 要旨：在宅訪問をしてはいるけれども、自分の行っている訪問のやり方は間違っていないのか!? 処方が出てからの訪問前の準備から、患者さん宅への訪問中にすること（できること）、訪問後の薬局内での業務（報告書や次回計画書の作成）など一連の業務を体験できます。「さらにもう一步!!」、玄関で終わらない在宅訪問のロールプレイもあります。

☆ **研修 G** (午前の研修 B と同じ内容です)

- **演題：「一昨年に続く早川講座第2弾！～在宅アセスメント～」**
- メイン講師：早川達（北海道薬科大学 教授）
- 対象者：在宅訪問初心者～在宅でのアセスメントを見直してみたい方
- 募集人数：60名
- 演題：一昨年に続く早川講座 第2弾！～在宅アセスメント～
- 要旨：在宅訪問の際に薬剤師は得られた情報を基に、どのようにアセスメントを行っていけば良いのでしょうか？自分の行ったアセスメントを患者ケアと他職種への対応に繋げていくにはどうすれば良いのかを一緒に考えていきましょう。

☆ **研修 H**

- **演題：衛生材料、医療材料を極める！**
- メイン講師：萩田 均司（薬局つばめファーマシー）
- 対象：在宅医療で扱う医療・衛生材料について、理解を深めたい方
- 募集人数：50名
- 要旨：在宅医療において医療・衛生材料の供給は薬局の役割との方針が示されている中、薬剤師が材料そのものや保険上の根拠・供給方法・請求方法について十分に理解することで、より適切な管理指導が実施できる。そこで、医療・衛生材料を初めて扱う方から、扱ったことはあるが、もう少し理解を深めたい方まで入門～基礎についてお届けします！

☆ **研修 J** (午前の研修 D と同じ内容です)

- **演題：ケアカフェ、お持ち帰りできます！ 一これならやりたい！ 顔の見える多職種連携一**
- メインファシリテーター：大森 眞樹（山鹿いちご薬局）
- 対象：地域または自分が多職種連携を始めたい方、また学び・つながりたい方は誰でも！！
- 募集人数：70名
- 要旨：多職種連携についてはさまざまな立場での悩みがあります。解決にはいくつかのコツが必要です。北海道旭川市発祥で33都道府県の100以上の地域にまで広がった「医療者・介

護者・福祉者のためのケア・カフェ」。立ち上げに携わる各地の実行委員会から本部への連絡の中で、実は薬剤師の割合がとても高く、コツさえ理解すれば、初心者のあなたでも始められます。実際にケア・カフェを体験して、そのコツを学びあなたの地域にケアカフェを持ち帰りましょう！

☆ **研修K**（午前の研修Eとは違う内容です）

■ **演題：在宅アドバンス講座－困難事例ワークショップ－**

【テーマ】対応が難解な患者について考えよう！

- 講師：坂本 岳志（あけぼの薬局）
- 対象：初心者講座では物足りない在宅経験者、在宅訪問で対応に困っている方、そんな経験をした方など
- 募集人数：70名
- 要旨：在宅医療に関わっているといつかは遭遇するであろう困難事例！これは虐待？医療依存度の高い患者なのに？出逢ってしまったからでは対応しようがありません。そこであらかじめ困難事例について体験してみませんか？初心者コースでは物足りない、自分の知識を試したいという方も参加してください。

15：30～15：50 アンケート

15：50～16：10 会場片付け&1501へ移動

16：10～16：40 閉会式

各団体PRタイム、閉会挨拶、16：40～17：00 会場片付け

17：00～ 懇親会

場所：北里大学 食堂

募集人数：200名、参加費用：4,000円、学生1,000円